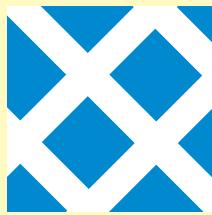
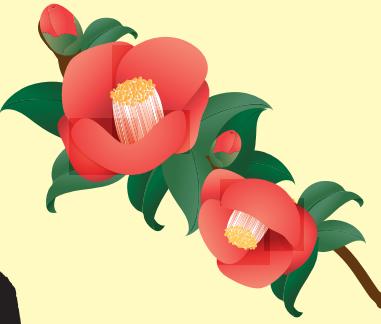


議会だより



萩市
HAGI

Hagi City Council Letter

発行／萩市議会 編集／広報委員会
〒758-8555 萩市江向510 TEL 0838-25-3144



Q. これは一体なんでしょう?



答えは裏表紙に!



タグラグビーの練習風景(HAGIタグセロナ)

主
な
内
容

- 議長あいさつ
- 12月定例会 15人が一般質問
- 行政視察報告
- 閉会中の委員会活動
- 議員提出議案 否決
- ぶらっとインタビュー

ごあいさつ

萩市議會議長 橋山秀二



立春のみぎり、市民の皆様にはお健やかに
お過ごしのこととお喜び申し上げます。
平素より、市議会に対しまして格別のご理
解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。
昨年は、明治維新150年を節目として、先人
の志に思いをはせ歴史を振り返るとともに
未来につなげていくことを目的とした記念事
業が周年展開されたところであります。

しかし一方では、西日本を中心とした記録的な集中豪雨、また相次ぐ台風、地震、猛暑など、改めて自然災害に対する備えの大切さを痛感させられた年でもありました。本年も引き続き、萩・明治維新150年祭Nexととして、次の50年（明治維新200年）に向けて、藩校明倫館開校300年記念「全国藩校サミット秋大会」の開催や、萩・明治維新150年記念誌等の発行が予定されています。

郡萩道路については引き続き整備促進を、そして陸上配備型イージス・システム（イージス・アシヨア）配備候補地問題は、国防に関する事といえども市民生活に大きく関係する案件でもあります。議会は有権者の多様な民意の縮図であることから、適時適切な対応に努めてまいります。

個別の事業では、新総合福祉センターや新福栄総合事務所の整備、公立小・中学校普通教室へのエアコン設置事業等の継続事業や旧明倫小学校3号棟・4号棟の活用方針の決着などが期待されます。加えて、基本ビジョンを支える地域産業振興構想・人づくり構想なども、新規事業も織り込まれ提案されることと想いります。

中伸弥教授特別講演など当代随一の頭脳、渡邉
画界の巨匠・手塚治虫の明治維新の世界観や
萩の食材をテーマとした著名人による識見な
どに接する機会にも恵まれました。未来を見
据えた大変意義深い1年であり、着実に次代
への種は蒔かれたものと信じています。

また視点を変えると、萩ジオパークの日本
ジオパーク認定、萩市観光協会が日本版DM
Oに登録されるなど、萩の魅力を増すとともに
に、今後のまちづくりや地域振興にも期待さ
れるところであります。

また視点を変えると、萩ジオパークの日本ジオパーク認定、萩市観光協会が日本版DMOに登録されるなど、萩の魅力を増すとともに、今後のまちづくりや地域振興にも期待されるところであります。

そして、市民と行政が一体となって進めるまちづくりの指針となる「萩市基本ビジョン」も策定されました。

次回3月定例会は、市長の施政方針や年間事務事業経費を網羅した当初予算などが提案され、行政のチェック・監視や予算・条例議決など、まさに議会の機能発揮と真価が問われることがあります。

さういえば、国の事務（事業）となりますが市民長年の悲願であります山陰自動車道や小

あわせて、わかりやすい議会、信頼される
議会を目指し、議会（議員）力の向上を図ることを目的として、議会基本条例、議会倫理
条例の制定を前提とした協議検討を議会運営
委員会において行つてゐるところであります
今後とも、不断の改革・見直しはもとより
二元代表制による地方自治の一翼を担う議決
機関として、ご期待にしつかり応えられるよ
う決意を新たに努めてまいります。

一日も早く明るい話題を皆様に提供でき
未来志向の創造と共有ができるよう取り組ん
でまいりますので、市民の皆様には、これから
いつも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう
お願ひ申し上げます。

防災体制と避難設備の現状はどうか

問 萩市地域防災計画では、災害対策に係る責務遂行のため必要な時には災害対策本部を設置するとしています。この度、計画を修正し迅速に設置することになりましたが、その内容をお尋ねします。

答 合併した萩市は広範囲に及びます。災害発生時の停電対策として、総合事務所管内の主な避難所に自家発電設備が設置されているかお尋ねします。また、現在は高齢化が更に進展し、出張所・支所管内では50%を超えています。避難訓練等で使用する車椅子の配置は十分かお尋ねします。

問 本部の配備体制を災害リスクに応じて4段階に分け、それぞれの段階で必要最小限の体制とする」として、速やかに意思決定を行い迅速に対応できるようにしました。主な避難所25施設のうち、15施設が自家発電設備を整備済みです。未整備施設については、中国電力に高压発電機車の派遣を要請します。車椅子の配置は各施設1～5台という状況であり、避難所の資機材として必要な配置台数を検討します。



大井地区避難訓練のようす



松浦俊生
(無所属)

問 萩市地域防災計画では、災害対策に係る責務遂行のため必要な時には災害対策本部を設置するとしています。この度、計画を修正し迅速に設置することになりましたが、その内容をお尋ねします。

答 合併した萩市は広範囲に及びます。災害発生時の停電対策として、総合事務所管内の主な避難所に自家発電設備が設置されているかお尋ねします。また、現在は高齢化が更に進展し、出張所・支所管内では50%を超えています。避難訓練等で使用する車椅子の配置は十分かお尋ねします。

問 本部の配備体制を災害リスクに応じて4

段階に分け、それぞれの段階で必要最小限の体制とする」として、速やかに意思決定を行い迅速に対応できるようにしました。主な避難所25施設のうち、15施設が自家発電設備を整備済みです。未整備施設については、中国電力に高压発電機車の派遣を要請します。車椅子の配置は各施設1～5台という状況であり、避難所の資機材として必要な配置台数を検討します。

問 家庭ごみ有料化の有効性については、環境省が作成する「一般廃棄物処理有料化の手引き」に明記されています。萩市でも、平成19年3月議会において、「ごみ処理手数料の条例改正を行いました。

答 ごみ袋の無料配布制度の見直しは、現在のところ考えておりませんが、市民の皆様の意見や他の対策も検討します。車椅子の配置は各施設1～5台という状況であり、避難所の資機材として必要な配置台数を検討します。

問 家庭ごみ有料化の有効性については、環境省が作成する「一般廃棄物処理有料化の手引き」に明記されています。萩市でも、平成19年3月議会において、「ごみ処理手数料の条例改正を行いました。

問 ごみ袋の無料配布制度の見直しは、現在のところ考えておりません



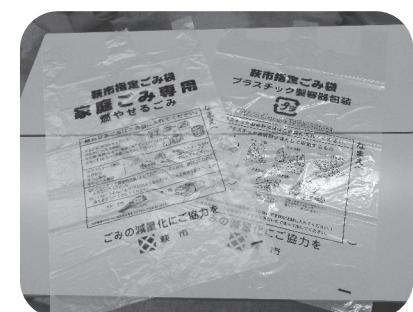
萩市指定ごみ袋



五十嵐仁美
(日本共産党)

ごみ袋の価格引き下げを求めて

- 妊婦加算について
- イージス・アショアについて
- その他質問



問 ごみ処理手数料を市民からとする法的根拠はありますか。廃棄物は減量傾向にあるので手数料をとつて、無料配布する制度を見直してもいいのではないか。

答 無料配布は全戸を対象とせずに、生活保護世帯や老齢福祉年金支給世帯など、あるいは乳幼児・障がい者・病人のいる世帯など限定すれば、ごみ袋の価格引き下げができるのではありませんか。

問 ごみ処理手数料を市民からとする法的根拠はありますか。廃棄物は減量傾向にあるので手数料をとつて、無料配布する制度を見直してもいいのではないか。

答 無料配布は全戸を対象とせずに、生活保護世帯や老齢福祉年金支給世帯など、あるいは乳幼児・障がい者・病人のいる世帯など限定すれば、ごみ袋の価格引き下げができるのではありませんか。

土原地区、城下町エリアに「まあーるバス」の運行を

- 萩市景観計画・屋外広告物基準の見直し
- 木間地区に「夢プラン」を
- その他質問

問 萩市は平成17年の合併により広域化し、周辺部の移動手段も大きな課題となる一方、市内中心部においても公共交通網の空白地域が確実に存在します。例えば土原地区的弘法寺にはかつて「まあーるバス」が運行していましたものの、平成27年のルート見直しにより公共交通網の空白地域となつており、その復活を期待する声があがっています。また新たに開通した萩博物館前の県道今魚店金谷線も然り。ついては、こうした市内の公共交通網の空白地域の解消をどう進めていきますか。

答 特に土原地区には食品スーパーもなく、潜在的に買い物難民が存在している可能性もあります。統計的には、出かける人ほど健康寿命も延びる傾向にあるとも言われることから市内の公共交通網の空白地域の解消を強く求めます。

問 現在「地域公共交通網形成計画」を策定中で、住民アンケートや利用者ヒアリング、乗降調査などを終えました。今後、小学校区単位で実施する地域意見交換会でも意見を十分にお聞きし、中心部における公共交通の空白地域について、問題点や課題を整理します。その上で、より市民の生活に密着した豊かな暮らしと観光交流に寄与するものとなるようルートも含めた運行の在り方を検討していく



関伸久
(政風会)

1.診療所のあり方 2.水道の運営は 3.むつみ現地連絡所



浅井朗太
(蒼翔会)

問 医師・看護師は利用者との信頼関係が求められ、事務などの総合的な業務負担の多い中、適正な人員配置がされていますか。また医師の確保等、今後の診療所の在り方にについて伺います。

答 医師や看護師等の適正な人員配置については、計画的な採用に努めるとともに、当面は現行の診療所による医療体制を維持していくと考えています。

問 平成22年策定の萩市水道ビジョンが、今年度までの事業計画でした。その最中、法改正によりコンセッション方式による公設民営化が選択できるようになりました。コンセッション方式の採用の有無を含め、今後の水道事業運営のビジョンを伺います。

答 コンセッション方式は、課題もあり慎重に検討する必要があります。今後も安全・安心な水の供給が持続できるよう、健全な事業運営に努めています。

問 主にイージス・アショア配備計画にかかる適地調査に関する対応の為に防衛省「むつみ現地連絡所」が設置されましたか。連絡所への問い合わせ内容を把握していますか。また、連絡所設置により市民の理解は進んだと考えていますか。

答 適地調査への質問や各種要望等が主な内容で、理解の進展については、明確な回答はできませんが、住民の声への対応という点では、一定の役割を果たしていると考えていま

1.来年度の予算編成方針は 2.佐々並伝建地区の扱い



瀧口治昭
(蒼翔会)

問 平成の合併から約15年が経過し、財源の合併特例措置も漸減していく厳しい中で平成31年度予算是地域振興についてどのような方針で臨れますか。また、本年は明治維新150年の記念イベントの年でしたが、来年度は何に主眼を置いて予算編成をされるのかお聞きします。

答 地域振興は、萩市基本ビジョンの柱の一つに入るものです。平成31年度の予算編成では、地域の実情に応じた振興施策や産業振興による雇用の場の確保、子育て・教育環境の充実など、産業振興施策及び子育て支援施策について、優先的に取り組んでいきます。

問 佐々並地区内重要な統合建造物群保存地区において、修繕が必要な建物

についてお聞きします。

答 伝建地区内の建物の保存と活用は、民間の取り組みが原則ですが、市ではこれを後押しする

様々な支援を行っています。お尋ねの建物も所有者が主体となり、保存と活用が図られるよう、粘り強く協議を続けています。



佐々並伝建地区

漁業後継者の人材確保はどうなる



石飛孝道
(無所属)

問 長年、漁業集落で暮らしている人が、最近、若い人の姿を見かけなくなったねと言われる言葉をよく耳にします。漁業の現状を考えれば、若者がこの地域を離れていくのも無理はありません。しかし、このままでは、地域が衰退してしまいます。昔の活気を取り戻すために後継者の人材確保と併せ、若い方に移住・定住していただくことが、喫緊の課題だと思います。今後の対策について、市としてのお考えをお尋ねいたします。

答 将来にわたる持続可能な漁業の発展には意欲ある若い手の確保が重要で、就漁希望者の円滑な就業と定着を推進しているといつて解消に努め、研修中も面談により、問題点の改善に取り組んでいます。また、住宅改修の支援も行っており、引き続き、関係機関の協力体制ののもと、漁業就業者の確保と育成に努めます。



港の風景

タクシー休廃業に緊急対策が必要ではないか



宮内欣二
(日本共産党)

須佐・田万川では、タクシーが休廃業します。住民からは、「買い物に行けない」「風邪でも救急車を呼ぶようになる」など悲痛な声があがっています。緊急対応としては、今すぐ、誰でもできる、許可も登録もいらない自発的に渡す謝礼も受け取れます。市の財政負担もありません。緊急対応として周知し、住民同士の支え合いを進めるよう働きかけてはいかがでしょうか。



交通手段の確保を

図 地域の移動手段であるタクシーが、利用者の減少などで事業継続できない状況においては、当面、ぐるっとバスによる対応とせざるを得ず、来年4月から、より利用しやすい運行形態にできないか調整を進めています。道路運送法の許可又は登録を要しない運送は用が限定されているほか、安全性の確保を確実に行う必要があるため、その点も整理した上で、市民の皆さんへの紹介について検討していきます。

■ イージス・アショア迎撃ミサイル基地の自衛隊むつみ演習場への配備計画について

■ 漁業法の改正と今後の漁業・漁村の姿について

いて

萩市の将来のため最優先に取り組む課題は何か



西中忍
(無所属)

市では、人口減少・少子高齢化に代表される過疎問題、地域経済の衰退、一次産業の担い手不足など、萩市の将来に大きな影響を与える可能性が高いと思われる多くの課題を抱えていることから、基本ビジョンを策定し課題の解決に取り組もうとしています。しかし、財政上の問題などで、全ての事業を一度に実施することは困難なことから、どうしても優先順位を付けた上で事業実施しなければいけないと存じますが、私は、危機的現状にある少子化に歯止めをかけることを最優先にすべきだと考えています。そこで、萩市の将来のため、基本ビジョンに掲げている多くの取り組みの中で、何を最優先にすべきと考え新年度当初予算へどのように反映させようと考えているかお尋ねします。

図 人口減少・少子化問題は、市長就任以来最優先に取り組むべき問題と考え、産業振興による雇用の場の確保や子育て・教育環境の充実などの施策を展開してきました。来年度予算では、萩市基本ビジョンに掲げる7つの基本方針とともに、年内に策定予定の地域産業振興構想及び、ひとつくり構想に基づき、メリハリをつけ、必要な事業に予算を重点配分します。特に、産業振興及び子育て支援に優先的に取り組んでいきます。

■ 他の質問

■ 障がい者雇用と所得向上をどう推進していくのか



佐々木公恵
(公明党)

近年、不妊の検査や治療を受けた夫婦の割合は増加しています。不妊症の原因の約半数は男性に原因があるとも言われています。また、不育症は「2回以上の流産、死産や早期新生児死亡を繰り返す子どもを持つない事」と定義されています。この病気の事を知らない人も多くいますが、検査や治療で80%以上の人が出産にたどりつけるとの報告があります。不妊症・不育症の検査・治療に対する経済的サポートや心のケアが必要です。男性不妊の相談体制をはじめ、相談窓口の周知と治療費助成などの支援について伺います。

図 不妊症・不育症に関しては、市の保健センターや山口県秋健康福祉センターで男性不妊症も含め専門相談窓口の紹介、不妊治療費助成制度の相談等に応じています。不妊治療のうち医療保険適用の一般不妊治療は市の助成制度があり、その他は県の助成制度があります。不育症の治療の助成は、今後、検討していくたいと思います。

図 市営住宅入居抽選に、何回応募しても抽選に落ち、今後の生活に不安を抱えているという人もいます。この様な入居抽選に多数回落選する方へ優遇措置は取れないでしょうか。

図 市営住宅の人居抽選、多數回落選者への対応については、来年度から、抽選会での当選確率を上げるなど、救済措置について検討します。

■ 他の質問

■ 小中学校普通教室のエアコン設置について

1.交流人口・関係人口の創出 2.子どもたちへの官民連携支援



小林
(蒼翔会)
富

問 地域資源を活用し、交流人口（観光客）には、滞在時間を延ばすことで地域消費へつなげること、そして、観光客以上・定住未満の関係人口には、萩市の施策や街づくりを知り、応援してもらう取り組みが必要だと思いますが、今後どのように取り組みますか。

また、鎌倉市との姉妹都市提携40周年をどう予定していますか。

図 歴史、文化、自然、食などの従来の観光資源に体験や交流などを加え、観光を起点とした交流人口が関係人口につながるよう多様な関係者を巻き込みながら、新たな取り組みを行っていきます。

問 国では保育料無償化が検討されています。

預ける子どもが増えた時、女性が安心して社会で活躍できる環境整備のひとつとして、人材の確保と、各園児に園児の受け入れ状況が異なる現場での意見をどのように吸い上げますか。また、子どもたちへ持続可能な支援とし限られた財源の行政サービスだけではなく今後、NPO等と連携が必要だと思いますが現況と今後の展望をお教えてください。

図 繙続的かつ安定的な人材確保に向けた取り組みを実施します。

現場の意見は、園長会や職員会議等で幅広く吸い上げています。NPO等と連携し、安心して子どもを産み育てやすいまちづくりを目指します。

1.東萩駅に多目的トイレの設置を 2.起業体験の実施を



松浦
(公明党)
誠

問 「なぜ、東萩駅に障がい者用のトイレがないのか」とのお話を頂きました。又、観光客の皆様をはじめ多くの方が利用され、市の駅の中心ともいえる東萩駅に多目的トイレを設置してはどうでしょうか。お伺いいたします。

図 東萩駅のトイレを所管するJR西日本に対し、多目的トイレの設置を毎年強く要望しています。



JR東萩駅トイレ

問 市を発展させることを愛してくれる青年を多く育てるには、人との関わり合いや体験が必要となってきます。その心を小中高生の頃から育てる取り組みの一つとして、起業体験を実施してみてはいかがでしょうか。

図 ふるさとに愛着を持つための起業体験はすばらしい試みだと思います。こうした取り組みは、全小中学校には広がっておりませんが、今後、ひとつづくり構想を進めていく中で普及していくよう研究していきます。

1.自然災害に対する防災の取り組み 2.サイクルロード萩の実現に向けて



村谷
(蒼翔会)
幸治

問 市で管理している河川について、定期的な点検等行っていますか。また、被災時にかかる各種ハザードマップの活用について、市民へ今後どのように幅広く周知していきますか。

問 市の管理河川では、災害の未然防止のため、施設点検や不法投棄等のパトロールを実施しています。ハザードマップは、庁舎へも備付けやホームページで周知していますが、これを活用した防災講座や訓練ができる職員を増やし、集会等で更なる周知を図ります。

問 「サイクル県やまぐちプロジェクト」における萩市の現状はどうなっていますか。またサイクルスポーツ・サイクリングを活用した観光振興への取り組みに、今後もっと力を入れてみませんか。

図 市内には、サイクル県やまぐち推進協議会が「世界遺産街道」など2つのコースを設定し、10ヶ所のサイクルワークshopを巡るサイクリングマップの作成や道の駅を巡るモルタルコースなどを検討しています。



サイクリストのみなさん

市長の方針を問う



美原喜大
(政風会)

問 政治は結果であると言われ、過疎と経済の立て直しを第1方針に挙げて市長になられました。それから組織替えに伴い人づくり構想を策定し、教育への方向を加えられました。ビジョン策定後、江崎のまちづくりセッションにおいて、地域公共交通網形成計画が萩市の第1方針であると述べられています。当初の過疎と経済の立て直しをさておき、次々と方針が変わってきています。今や構想を立てることが、第1方針となっているのではないでしようか。一体何が主な方針なのですか。初志貫徹で過疎（人口増）と経済の立て直しに、真正面から取り組んで頂きたい。この事について如何に考えておられますか。

答 本年7月に策定した萩市基本ビジョンは市民の皆さんと共にするものであると同時に、市長として施策の拠り所となるものです。基本ビジョンに掲げた「暮らしの豊かさを実感できるまちづくり」は、一朝一夕に実現するものではなく、相応の期間を要するため、長期的な視点に立ち、様々な施策を展開していくところです。特に、本市最大の課題である人口減少及び少子化対策につながる産業振興施策及び子育て支援施策は、優先的に取り組んでいます。

（その他の質問）

■ 山陰自動車道（田万川～須子間）について

■ 萩市景観計画及び屋外広告物等について

■ 宇の須橋への通行について



中野伸
(萩政会)

問 行政の職務を執行する職員は、本来正規職員が担うべきものです。現業職の民間委託化、さらに、定員適正化計画による正規職員の減員策に対応する臨時・非常勤等職員の雇用という施策の中で、今回の地方自治法及び、地方公務員法の改正により会計年度任用職員制度に移行し、その中で臨時・非常勤等職員の雇用条件が改善するところのものであります。

答 「同一労働・同一賃金」でなければ、行政の職務を執行するという行為は、正規職員であろうが臨時・非常勤職員であろうが、執行責任は同一であるという考え方にはなりません。

問 人口定住と働く場所の確保という観点で萩市の重要な課題の一つが若者定住と雇用の場の確保です。市長の見解をお聞きします。

答 臨時・非常勤職員が、公務の適正な運営のために様々な部署や場所で力を発揮されていることは承知しています。新たな制度である会計年度任用職員の雇用条件については、法の趣旨に則り、職務の内容や責任の程度を踏まえて適切に対応していく必要があります。

問 人口減少に歯止めをかけるためにも、市が同一労働・同一賃金を実践し、民間事業所にその取り組みを認識していただけるよう、情報発信していきます。

施策の情報提供及び周知のあり方は



森田哲弘
(萩政会)

問 先の定例会において市長が提案された10年間の萩市基本ビジョンが可決されました。このビジョンにより萩市を導いていくことになります。

答 策定された基本ビジョンの項目が、市民に理解され伝わるように「萩まちづくりセッション」を市内各小学校単位で開催されました。

また、参加者が少なかったと思われます。

開催の情報提供と周知のあり方が課題であると考えています。

問 また、市長の公約の一つに市民ファーストがあります。市民ファーストを実行しようと

思えば、市民の声を聴かなければなりません

えていますがいかがでしょうか。

答 また、市長の公約の一つに市民ファーストがあります。市民ファーストを実行しようと思えば、市民の声を聴かなければなりません

えていますがいかがでしょうか。

問 今回の「萩まちづくりセッション」は、空席の日立った会場もありました。

一方で、当日、参加できない方やその場では発言しづらかった方に記入いたしました。新たに設けた意見提案書により、多くの市民の方の声を聞くことができたことは一定の成果といえます。市政の情報をしっかりと伝えることは、行政の責務です。

問 今後、訴求対象者の違いを意識するなど、戦略的広報に力を入れ、新たな情報提供のあり方を研究していきます。

（その他の質問）

■ 来年度予算における委託料について

予算決算委員会

予算決算委員会では、平成30年度萩市一般会計補正予算（第3号）は審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

平成30年度萩市一般会計補正予算（第3号）の概要

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
303億2,639万4千円	5億5,912万4千円	308億8,551万8千円

歳出予算の主なもの

費目	事業名	補正額
【企画費】	◎<新規>旧明倫小学校利活用検討事業 旧明倫小学校3号棟・4号棟のあり方について民意を確認するため、市民等から頂いたご意見等を参考にして市が作成した、5つの活用案に関する市民アンケートを、地域別・年代別の人口割合で按分した18歳以上の市民3,000名を無作為抽出し、実施します。	62万4千円
【山口県議会議員選挙費】	◎<新規>移動期日前投票所開設検証事業 有権者数の減少、投票所立会人の確保が難しい投票区があること等から、萩市では投票区の再編及び選挙人への投票機会の確保について検討しています。その機会の確保のため、自動車を利用した移動期日前投票所を開設するための備品を整備します。	84万円
【障害者福祉推進費】	◎<新規>地域活動支援センター運営事業 障がい者等の地域生活支援の促進を図るため、地域において就労が困難な在宅障がい者に対して行う機能訓練、社会適応訓練等のサービス実施に必要な経費を補正します。	251万5千円
【商工業振興費】	◎<新規>バスロケーションシステム導入支援事業 バスの利便性の向上を図るため、バスの運行情報をスマートフォン等でリアルタイムに確認できるとともに、多言語表記等により訪日外国人旅行者に情報提供を行うバスロケーションシステムの導入経費に対する支援を行います。	168万8千円
【小学校管理費】 【中学校管理費】	◎<新規>学校施設空調設備整備事業 児童生徒等に健康被害を及ぼさないよう熱中症対策として、全ての公立小中学校の普通教室等に夏季の冷房を行う空調設備を設置するため必要な経費を補正します。	3,345万1千円

旧明倫小学校3号棟・4号棟のあり方についての市民アンケートへの主な質疑

- 問 例にある中小企業サポートセンターの設置については、実施が決まっていると市民に誤解を生む可能性があるので、もっと抽象的な表現にしてはどうですか。
- 答 誤解を生まない表現に修正します。
- 問 アンケートの結果によって、5案の中から決まるのですか。
- 答 その予定です。

地域活動支援センター設置に対する主な質疑

- 問 事業の対象者として、心身の障がいにより長期間自宅に引きこもっている方等とありますが、等とはどのような方ですか。
- 問 基本的には、引きこもりの方を対象とする事業ですが、既に福祉サービスを利用されている方でも社会参加をより促進するためにスキルアップを図る場合などにご利用いただけます。

～常任委員会の審査の概要をお知らせします～

総務委員会

総務委員会には議案5件が付託され審査の結果、全件可決すべきものと決しました。

調停の申立てを可決～談合事業者に対する損害賠償請求を～

議案：調停の申立て等について

平成24年7月4日に本市が締結した消防救急デジタル無線整備工事請負契約に関し、当該契約における納入機器の製造業者である沖電気工業株が入札談合を行い、平成29年2月2日に公正取引委員会から排除措置命令及び課徴金納付命令を受けました。

この沖電気工業株を相手として調停を申立てること等を、地方自治法に基づいて市議会の議決を求めるものです。

問 沖電気工業株が工事落札業者に納入した機器の価格と萩市の損害額はいくらですか。また、工事落札業者に直接損害賠償請求は出来ないのですか。

答 今回、萩市と契約した工事落札業者は談合業者として公正取引委員会から認定されていません。萩市が調停を申立てる相手方は、沖電気工業株であり、損害賠償額及び納入機器価格などの具体的な数字は、今後の調停から訴訟に移行することも視野に入れており、現段階では回答できません。

問 損害賠償請求権の時効の時期や調停不成立の場合の訴訟への移行期間についてはどのようにになっていますか。

答 消滅時効期間満了日は平成32年2月2日ですが、調停不成立になった場合には、1ヶ月以内に訴訟を提起すれば時効中断効力が生じます。

教育民生委員会

教育民生委員会には議案8件が付託され審査の結果、全件可決すべきものと決しました。

「萩市生きがいと健康の村」の指定管理期間を1年短縮

議案：指定管理者の指定期間の変更について

「萩市生きがいと健康の村」の指定管理者でもある萩市社会福祉事業団が、老人福祉センターを運営している「萩市樂々園」から撤退することに伴い、「萩市生きがいと健康の村」の指定管理を辞退するため、現行の指定管理期間を1年短縮し、平成31年3月までに指定管理期間を変更するものです。

問 指定管理者契約期間を1年短縮するとのことですが、その経緯はどういうものですか。

答 「萩市生きがいと健康の村」の指定管理は「萩市樂々園」内にある老人福祉センターと「萩焼の館」「工芸の館」「芸能・芸術の館」の4施設の施設管理が管理内容となっていました。「萩市樂々園」の築年数の経過、維持管理費が多額化することと共に「萩市樂々園」内で運営している他3事業（デイサービスセンター・在宅介護支援センター・子どもデイサービス）について全て別の事業所で機能移転ができる目処がたつことから、今回の期間短縮となりました。萩市社会福祉事業団と市で協議を重ねた結論であります。

問 萩市社会福祉事業団の辞退により管理者不在となる3施設については、公募で新たな管理者を選定すること。老人福祉センターがあることによって目配りが出来ていたと推察しますが、今後の管理を、ニーズ・採算面も含めてどのように考えていますか。

答 利用者は、老人福祉センターの関連利用者ではなく、それぞれの施設を目的として利用されており、ニーズはあるものと考えています。

経済建設委員会

経済建設委員会には議案3件が付託され審査の結果、全件可決すべきものと決しました。

職員の人事異動および給与改定に伴う人件費の調整

議案：平成30年度萩市水道事業会計補正予算（第1号）

問 水道事業の人員が3人減っていますが、その理由を教えてください。

答 平成30年度、当初予算では23人の予算計上でしたが、平成29年度末の人員は20人のままで増員がなかったため予算上の見積もられた職員数との差を補正するものです。

500m²を超える工作物の新設などに届出が必要

議案：萩市景観条例の一部を改正する条例

一般計画区域における届出を要する対象に、総水平投影面積が500m²を超える工作物の新設等を加えるため、条例を改正するものです。

問 500m²を超えて太陽光パネル等を設置する事案は、今後ありますか。

答 現時点で数件の計画があります。遊休地の活用という点でも、今後あるのではないかと思います。

萩市のソトは？見て学び 活かす



各常任委員会では、議会閉会中の期間を活用し、それぞれが所管する事項について先進地を視察しました。

- ・総務委員会：10月29日(月)～10月31日(水)
- ・教育民生委員会：10月15日(月)～10月17日(水)
- ・経済建設委員会：10月30日(火)～11月1日(木)

総務委員会 過疎問題への対策事例

兵庫県豊岡市

- 地場産業のブランド化と空き店舗再生を組み合わせたまちづくり



全国有数の鞄生産地であることから、地元で製造された鞄を豊岡鞄とし、ブランド化して商店街内の各店舗で販売・展示をしています。鞄の自販機など話題性を作り、商店街をカバントリートとして再生をし、集客しています。また商店街に鞄製造の専門学校を置き、地場産業の後継者育成とターンにも貢献しています。

事業者の撤退や路線の廃止など現状は逆行しています。京丹後市丹後町内においては住民によるNPO法人により携帯のアプリを使った個人による有償運送（ささえあい交通）が実施され、事業者不在の地域交通を支えています。

その他公共交通の存続を図り、住民アンケートによって理想的な金額を決めた上限200円バスや高齢者片道200円レール、EV乗合タクシーなどの交通対策事業の展開により、市内交通が維持され参考となる事例が多くありました。



京都府京丹後市

- 高齢化地域における有償運送への取り組み
過疎地域では高齢化による免許の返納など、公共交通の必要性がより住民生活に求められていますが、

滋賀県米原市

- 「米原市シティーセールスプラン」
まちづくりの方向とまちの売りを考える取り組みをすすめています。



経済建設委員会 インバウンド対策、シティプロモーション、起業家支援で産業の振興を図る

東京都大田区

- インバウンド対策の取り組み

インバウンド対策の取り組みとしては、大田区観光情報センターが核となり、外国からの旅行者が快適に滞在し、食事や買い物を楽しめる町として「大田区ウェルカムショップ」「大田区まちかど観光案内所」制度を開始し、登録店舗にはステッカーを提供24時間多言語コールセンター・簡易翻訳サービス英会話の講座受講などのサービスが受けられるなど周辺店舗に参画・協力していただき街全体で受け入れをする体制が整備されています。

福島県郡山市

- シティセールス、シティプロモーション事業

郡山市は、平成21年にシティセールス基本方針「イメージアップ戦略、シティセールスセンター戦略、観光・コンベンション戦略、文化・スポーツ交流戦略、郡山ブランド戦略、企業誘致・経済交流戦略」の6つを重点プロジェクトとして定めています。



宮城県仙台市

- 起業支援センター「アシ☆スタ」の取り組み

仙台市は、仙台市起業支援センターに「アシ☆スタ（公益財団法人 仙台市産業振興事業団財団）」が

プロモーション事業開始において組織の効率化という点では、文化やスポーツなどを教育委員会から市長の組織へ移管しています。

郡山市全体の魅力を点ではなく面でのPRを実施しています。これらの取り組みによって、効率的・効果的なシティプロモーションとなり、観光だけでなく移住後の暮らしや、企業誘致へと繋げています。



入り起業支援に取り組んでいます。また、仙台市はチャレンジショップなどの事業を実施するための場づくりにも取り組み、アシ☆スタでは、女性に特化したセミナーの実施などにより女性起業家支援や起業時の店舗選びなどを始め、起業後のフォローアップまでを実施しています。

年間を通じた委員会活動

～閉会中の活動をお知らせします～

●総務委員会

「萩市の過疎問題について」

総務委員会では「萩市の過疎問題について」をテーマにし、調査項目を「中山間地域及び高齢者の交通体系」と「定住人口促進の取り組み」の2点に絞り込んで調査することになりました。

調査実施日・内容

- 10月22日に「中山間地域及び高齢者の交通体系」について、商工振興課より、現状と課題及び今後の取り組みについて説明を受けました。

萩市の地域特性を見ると、人口は2040年には現在より4割程度減少する見通しです。また現在市の中心部以外の中山間地域では高齢化率が50%を超える状況です。この中山間地域の交通手段を持たない空白地域の高齢者への交通対応が急務となっています。

●教育民生委員会

「萩市の食育について」「萩市の医療体制について」

教育民生委員会では「萩市の食育について」「萩市の医療体制について」を調査することになりました。

調査実施日・内容

- 7月30日に、萩市の食育推進計画の概要及び食育の取り組み状況について、保健部長、健康増進課長からの説明を受けました。
- 10月19日に、1に引き続き、学校給食の現状及び小中学校における食育の取り組みについて、市立椿東小学校の給食を試食した後に管理栄養士より説明を受けました。
- 10月29日に「萩市の医療体制」の現状と課題及び地域医療構想の協議の状況について、地域医療推進課より説明を受けました。
- 11月27日に、山口県保険医協会・萩阿武支部の先生方との医療問題懇談会に出席し「持続可能な地域の医療について」「口腔機能管理の重要性について」等意見交換を行いました。
- 1月24日に「萩市民病院事業新改革プラン」について担当課から説明を受ける予定です。

●経済建設委員会

「体験・滞在型観光について」「水産業の再生・連携について」

経済建設委員会では「体験・滞在型観光について」「水産業の再生・連携について」を調査することになりました。

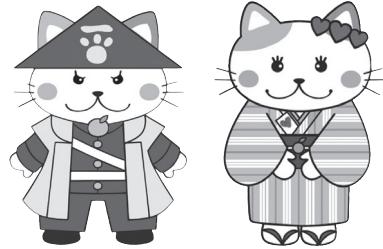
調査実施日・内容

- 8月27日に「萩市の観光業における体験・滞在型観光についての現状と課題及び今後の取り組み」について担当課より説明を受けました。観光課と萩市観光協会からは、萩市で行われている体験型イベントの内容や参加者人数の説明、農林振興課からは、都市と農山漁村交流を推進する「萩市ふるさとツーリズム推進協議会」の取り組みについて、活動状況や課題と今後の取り組みについて説明がありました。
- 10月9日に「萩市における水産業の現状の課題及び今後の取り組み」について水産課より説明を受けました。水産業の再生については、離島集落を対象とした「稚魚の放流」「藻場の造成」等による漁業再生への取り組みを支援する離島漁業再生支援交付金事業や、藻場等の保全回復に取り組む漁業者等の活動を支援する水産多面的機能発揮対策事業などについての説明がありました。また、水産業の連携については、漁村青年の交流活動や後継者の確保・育成に取り組む団体を支援する漁業後継者育成対策事業や、関係機関と連携して新規漁業就業者の確保・育成及び定着に取り組む新規漁業就業者定着促進事業などについて説明がありました。今後は、管内の水産業施設において、所管事務調査を行う予定です。

全員協議会

12月5日、執行部から下記9項目の説明を受けました。

- ① 改元に伴う対応について
- ② 損害賠償請求に係る調停の申立て等について
- ③ 新総合福祉センター整備事業の進捗状況等について
- ④ 「萩市生きがいと健康の村」及び「萩市楽々園」の運営等について
- ⑤ 地域産業振興構想（案）について
- ⑥ 旧明倫小学校3号棟・4号棟のあり方について
- ⑦ 会計検査院による実地検査における指摘事項について
- ⑧ 萩市景観計画及び屋外広告物基準の見直しについて
- ⑨ 萩市ひとづくり構想について



※改元に伴う対応について

天皇の即位等に関する皇室典範特例法が、平成31年4月30日に施行されることに伴い、同年5月1日に改元が行われる見込みです。つきましては、当該改元に伴う本市の例規、行政文書等の元号の表記の取扱いについて、次のとおりとします。

1. 文書の元号表記について

- (1) 麟年の表記 平成31年5月1日以降の表記は「新元号元年」を用います。
- (2) 年度の表記 平成31年4月～新元号2年3月の間は、改元後も「平成31年度」を用います。

2. 期間の記載のある証明書等について

元号表記の取扱いは「1. 文書の元号表記について」と同じです。

改元前に交付・作成した証明書等で、平成31年5月以降の日付があるものについては、改元後も引き続き有効な証明書等として使用することができます。

※旧明倫小学校3号棟・4号棟のあり方について

今年の6月以降、未活用の旧明倫小学校3号棟・4号棟のあり方について、市民意見の募集などを通じて活用方法を検討し、建物活用や跡地活用など5つの活用案としてとりまとめました。この度、市の方針を決定するため、この5つの活用案について、市民から3,000名を無作為に抽出したアンケート調査を実施することとし、その結果を総合的に勘案し、今年度中に旧明倫小学校3号棟・4号棟のあり方について市の方針を決定することを目指すとの報告がありました。

議会を傍聴しませんか

萩市議会では、本会議・常任委員会などを公開しています。

住所、氏名を記入するという簡単な手続きで傍聴できますので、個人・団体で議会の様子を傍聴してみませんか。

なお、12月定例会での傍聴者（本会議）は、39人でした。

<受付場所>

- ・本会議：本会議場傍聴ロビー
- ・常任委員会：議会事務局

<傍聴で守っていただくこと（抜粋）>

- ・声を出したり、拍手などはしないでください。
- ・帽子・マフラー等は、着用しないでください。
- ・飲食・喫煙は禁止です。
- ・許可なく、録音・録画はしないでください。



萩市議会の会議録を萩市ホームページからも見ることができます。

<http://www.city.hagi.lg.jp/site/gikai/>

(問)萩市議会事務局 TEL 0838-25-3144

討論

議案第100号 平成30年度萩市一般会計補正予算（第3号）について

賛成

本補正予算は、旧明倫小学校利活用検討事業について市民3,000人へのアンケート調査実施の予算が計上されています。これは来館者50万人を超えた萩観光のランドマークとも言える萩・明倫学舎本館、2号館に隣接し約1年半以上、今後の方針が決まらないまま放置ともいえる状態にあった旧明倫小学校3号棟、4号棟について、この夏に募集された利活用案を集約した整備利活用、解体、跡地活用などの5案を選択肢として提示し無作為抽出された市民より広く民意を問うというものです。この事業予算が提案されたことは、大きな進展であると考えます。また、アンケート案の内容については整備費、並びに維持管理費の算出について議員からの意見、指摘が大きく反映されたものになったことも評価をすべきところです。

いずれにしましても、執行部と議会との協議により検討されたアンケート内容に基づいたアンケート調査実施への予算が含まれている本補正予算に賛成をいたします。
(瀧口 治昭 議員)

反対

反対討論はありませんでした。

この議案は採決の結果、全会一致で可決されました。

議員 提出 議案

議案第2号 むつみ演習場への迎撃ミサイル基地配備に関する調査特別委員会の設置について

提出者 宮内 欣二 賛成者 五十嵐 仁美・浅井 朗太

[提出理由] 迎撃ミサイル基地の候補地が、むつみ演習場に決定し、これまで4回にわたり防衛省の説明会が開催されました。その説明は、市民の不安や疑問を解消するには十分とは言えませんでした。

そこで、市議会が積極的に調査活動を行い、資料の収集、議論を行って、市民に情報を公開し、市民の思いに応える必要があります。また、市長とともに二元代表として市の意思決定を担う市議会は、この配備問題に対し、積極的に取り組む必要があることは自明です。よって、調査特別委員会設置を提案します。

賛成

防衛省による適地調査中のイージス・アショア配備計画について、住民説明会・現地説明会等を重ねてきました。不安や疑問を抱えた市民も、経済効果を期待する市民もいます。現状は、市民の理解が十分に広まっているとは言えない状況です。配備されれば、演習場は迎撃ミサイル基地へと変わります。今後数十年にわたり向き合っていく課題です。国策とはいえ、適地調査とは別に地方自治の立場から情報収集・情報開示要求・市民への情報提供を継続的に行うべきと考えます。

現在、萩市議会では「議員間討議や住民への議会報告会」を議会基本条例に盛り込むことを検討しています。市民の負託に応える積極的な姿勢を表す内容であり、今後議会が進むべき方向であるとすれば、特別調査委員会の設置は妥当と考えます。

なお、この特別調査委員会は、配備の賛否を問うものではなく、市長と共に市民生活の安心安全と発展のために責務を果たす議会の立場として、配備計画について継続的に調査・説明等を求めるためのものです。

以上の理由により、本議員提出議案に賛成します。

(浅井 朗太 議員)

反対

反対討論はありませんでした。

この議案は採決の結果、賛成少数で否決されました。

○「12月定例会」審議結果

市長提出議案

予 算	議案第100号	平成30年度萩市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
	議案第101号	平成30年度萩市国民健康保険事業（事業勘定）特別会計補正予算（第2号）	原案可決
	議案第102号	平成30年度萩市国民健康保険事業（直診勘定）特別会計補正予算（第1号）	原案可決
	議案第103号	平成30年度萩市休日急患診療事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
	議案第104号	平成30年度萩市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
	議案第105号	平成30年度萩市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
	議案第106号	平成30年度萩市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
	議案第107号	平成30年度萩市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
	議案第108号	平成30年度萩市病院事業会計補正予算（第1号）	原案可決
条 例	議案第109号	萩市デジタル防災行政無線施設の設置及び管理に関する条例	原案可決
	議案第110号	萩市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
	議案第111号	萩市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
	議案第112号	萩市霊園条例の一部を改正する条例	原案可決
	議案第113号	萩市景観条例の一部を改正する条例	原案可決
	議案第114号	萩市火災予防条例の一部を改正する条例	原案可決
その他	議案第115号	調停の申立て等について	原案可決
	議案第116号	指定管理者の指定期間の変更について	原案可決

議員提出議案

特別委員会設置	議案第2号	むつみ演習場への迎撃ミサイル基地配備に関する調査特別委員会の設置について	原案否決
---------	-------	--------------------------------------	------

議 員 活 動 報 告

❖ 姉妹都市交流 ❖

○平成30年11月4日(日)～平成30年11月6日(火)

横山議長をはじめ、5名の議員が鎌倉市を訪問しました。鎌倉市議会の皆様と交流を深めることができました。来年は鎌倉市と姉妹都市提携40年にあたります。

- ・平成30年11月8日(木) 鎌倉市より9名の議員訪問団が来萩されました。
- ・平成30年11月10日(土) 下田市より7名の議員訪問団が来萩されました。

翌日、両市とも市内世界遺産（萩反射炉・松下村塾）や萩・明倫学舎を視察されました。

❖ 国、国会議員に対して要望活動を行いました ❖

○山陰自動車道（益田～萩間）及び萩・小郡間地域高規格道路の整備促進についての要望

【山陰自動車道（益田～萩間）整備促進期成同盟会ほか3団体】

- ・平成30年8月17日(金)：東京都
要望先：山口県、島根県出身国会議員、国土交通省
出席者：議長
- ・平成30年11月6日(火)：東京都
要望先：山口県、島根県出身国会議員、国土交通省
出席者：議長

○基地交付金の確保についての要望

【防衛省全国情報施設協議会】

- ・平成30年11月26日(月)：東京都
要望先：防衛省情報施設振興議員連盟所属国会議員、総務省及び防衛省
出席者：副議長



パター de ビンゴのようす

❖ 北浦三市議会（萩市・長門市・美祢市）議員親睦球技大会 ❖

○平成30年11月16日(金)：長門市俵山体育館にて ニュー・スポーツ、パターdeビンゴに参加しました。

ぶらっと インタビュー



市内から、親子で ファミリー（2km）の部に挑戦

- 問 雨が少し降っていましたが、走ってみてどうでしたか。
答 大変寒かったです。
問 来年も城下町マラソン大会に参加しますか。
答 はい、できれば参加したいです。私は、今年で3回目ですが、お父さんは6回目です。これからも続けて出たいです。

萩城下町マラソンに臨む

兄弟2人で初めてのチャレンジ

- 問 どちらから来られましたか。
答 下関から、親子3人で来ました。子ども2人（6年生・4年生）が2キロを走りました。
問 走ってみてどうでしたか。
答 とても寒かったけど、最後まで頑張りました。完走できて嬉しかったです。
問 来年も、挑戦しますか。
答 はい、できれば参加します。



タグラグビー「萩市ラグビースクール」 のキャプテンに聞きました

- 問 いつから始めたのですか。
答 小学校2年生からやっています。
問 タグラグビーで楽しい所はどこですか。
答 得点を取って勝った時です。足が速くなり持久力がつきました。
問 萩の中学校はラグビー部が無いですね。
答 中学校ではバスケットボールをやり、高校でラグビー部に入ります。

題字の紹介



議会だより

小川小学校6年 澄川夢子さん

私は、習字が好きなので、目標を常に高く持って、上達したいです。

●クイズの答え●

タグラグビーで腰に着けて使用する「タグベルト」です。

「タグ」を奪われると、タックルされることと同じ扱いになります。

* * 編集後記 * * * * *

今回の議会だよりは、「平成最後の議会だより」となります。平成17年、1市2町4村が合併し、その翌年に新たな「議会だより1号」が発行されました。萩市議会の歴史を重ね51号となりました。

さて、5月に新たなスタートをきった市議会ですが、12月定例会では15名が登壇して一般質問を行いました。その内容は多岐にわたり、地域住民の声を市政に反映させ、議会の活性化を図った活力ある議会に繋がったものと確信いたします。

今後も「見たい」「読みたい」「知りたい」内容をわかりやすく伝える工夫を重ねていきたいと思います。引き続きご愛読いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

広報委員会

委員長	佐々木公恵	副委員長	村谷 幸治
委員	浅井 朗太・五十嵐仁美・石飛 孝道・瀧口 治昭		
	松浦 俊生・松浦 誠・森田 哲弘		